

倉敷みらい公園の魚貝類

2013 年 4 月

昨年一年間、四季に各一回 計 4 回の調査で 4 科 19 種の魚類を確認した。
 この中には希少種に指定されているものが含まれていた。

ヤリタナゴ、アブラボテ、カワヒガイ、カネヒラなどがいた。
 貝類においては、3 科 6 種を確認した。この中にも希少種に指定されているものがいた。
 クロダカワニナ、マツカサガイ。などである。

魚類、貝類を通じて外来種（移入種）は、下記のものを確認した。

ゲンゴロウブナ、ニゴイ、スゴモロコ、台湾ンシジミ種群。

外来生物法に定める要注意外来生物としては、下記の 1 種を確認した。

台湾ンシジミ種群

これから長年調査を続けていく中で、この地の魚類相、貝類相がどのように推移していくかを興味を持って見守りたい。

倉敷みらい公園確認種（魚貝類）

2013 年度

科名	和名	外来	備考	2012 年度	2013 年度			
					春	夏	秋	冬
コイ	ゲンゴロウブナ		移入種	—				
	ギンブナ							
	ヤリタナゴ		岡・環準絶滅危惧					
	アブラボテ		岡・環準絶滅危惧					
	カネヒラ		岡準絶滅危惧					
	オイカワ							
	ヌマムツ							
	カワムツ							
	カワヒガイ		岡・環準絶滅危惧					
	タモロコ							
	カマツカ							
	ニゴイ		移入種					
	コウライモロコ							
	イトモロコ							
	スゴモロコ		移入種					
ギギ	ギギ							
ナマズ	ナマズ							
ハゼ	トウヨシノボリ							
	カワヨシノボリ							
カワニナ	クロダカワニナ		岡・環準絶滅危惧					
	カワニナ							
	チリメンカワニナ							
イシガイ	マツカサガイ		岡・環準絶滅危惧					
	イシガイ							
シジミ	台湾ンシジミ種群		要注意外来生物	—				